

河川敷で 幽玄の世界を



今回初の試みとして地元小学生がプロの舞台「鞍馬天狗」にも参加

7月30日、狩野川城山下河川敷特設会場で「狩野川新能」を開催しました。小・中学生の子ども能「江間の小四郎」や連調「西王母」、狂言「墨塗り」、能「鞍馬天狗」が演じられ、観客は幽玄の世界を堪能しました。



小・中学生が舞と謡を披露した「江間の小四郎」



大仁橋下流で打ち上げたきやんね大仁花火大会(1日)



千歳橋下流の狩野川まつり(写真・3日)と戦国花火大会(4日)

PHOTOぎゅらり〜 夏のイベント特集



七月十六日、レクチャリーコンサート「アクシスの夕べパート14」ほんのりと、となりの日。軽音楽編をアクシスカつらぎ多目的ホールで行いました。約百七十人が来場し、土曜の夜の楽しいひとときを過ごしました。



七月九日、長岡南小で市として初の「親善球技大会(子ども会主催)」が行われました。長岡地区の子ども約二百五十人が参加し、ソフトボールとミニバスケで白熱した試合を展開しました。



昼は歩行者天国で賑わったきやんね大仁夏まつり

8/1



鎧武者の市長らがパレードした狩野川まつり

8/3



調理師会による火の祭典が執り行われた戦国花火大会

8/4

8月1日に「きやんね大仁夏まつり」、3日に「狩野川まつり」、4日に「伊豆長岡温泉戦国花火大会」と、伊豆の国市の夏まつりを狩野川沿いで連日開催しました。各まつりでは、花火大会をはじめ様々な催しを行いました。

3日間で合計約13,500発の花火が夜空を焦がし、およそ65,000人の来場者が夏の風物詩を満喫しました。

3日間で65,000人

あなたは、いくつ思い出をつくりましたか？

夏の思い出は数えきれず...



七月三十一日、田中山公民館で「田中山スイカ祭」が行われました。スイカの食べ放題や重さ当てゲーム、トウモロコシほか地場産品の販売、シャギリや歌謡ショーなどで、会場は例年以上に盛り上がりました。



七月二十五日、千歳橋と大仁橋付近の河川敷で「狩野川の水生生物観察会」を行い、小・中学生三十九人が参加しました。子どもたちは水生生物がすむきれいな水を守る大切さを学びました。



温泉街でビアガーデン

8月9日・10日、湯らっくす公園で「温泉街の夏まつり」を開催しました。会場には屋外テーブルとイス320席が用意され、夏休み中の子どもや浴衣姿の観光客など2日間で約2,000人が来場。来場客はビールやジュース、焼きそば等を片手に、歌や踊りや太鼓、手品などのステージを楽しみました。

2日間にわたり多くの人々が訪れた湯らっくす公園

PHOTOぎゅらり〜
夏のイベント特集